



## ROA障害

---

- ROA障害 (1 ページ)

### ROA障害

このアラームは、モニタ対象プレフィックスの [ROA 有効性状態](#)が無効かどうかを示します。発信元 AS がプレフィックスをカバーする ROA レコードがない、モニタ対象プレフィックスのアドバタイズメントは、違反アドバタイズメントです。アラームは、プレフィックスの観測されたすべての送信元 ASN を含む ROA レコードの追加、またはすべてのレコードの期限切れのいずれかによりクリアされます。具体的には、このアラームは、ROA レコードがない（存在しない、またはすべてが期限切れになっている）場合はアクティブになりません。

ROA の詳細については、[ripe.net](#) を参照してください。

#### 考えられる検出される問題

このアラームは、プレフィックスハイジャックの試行を特定するのに役立ちます。

#### 関連するアラームルールの設定

このアラームルールをプレフィックスポリシー設定に追加する場合は、次のオプションを設定する必要があります ([外部ルーティング分析 (External Routing Analysis) ]>[設定 (Configure) ]>[ポリシー (Policies) ]>[ポリシーの追加 (Add Policy) ]>[プレフィックスポリシー (Prefix Policy) ]>[ルールの追加 (Add Rule) ]>[ROA障害 (ROA Failure) ])。

- [しきい値](#)



## 翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。